



北ふ頭埠地(多目的広場)

みなとオアシス

わっかない

日本最北端の
情報発信基地!



みなとオアシス わっかないは、日本の最北端の重要港湾である稚内港に位置する海と賑わいの交流空間で、訪れる市民や観光客に、様々なサービスや施設のイベント情報などを提供する情報発信基地となっています。みなとオアシス わっかないでは、国際・国内フェリーターミナルを始めとした各施設窓口において、市民や離島民の生活に密着した情報やロシア人にも対応した情報を提供しています。また、みなとオアシスエリアの各施設を交流・レクリエーションスペースとして市民や観光客に提供しています。

登録日 平成19年11月21日

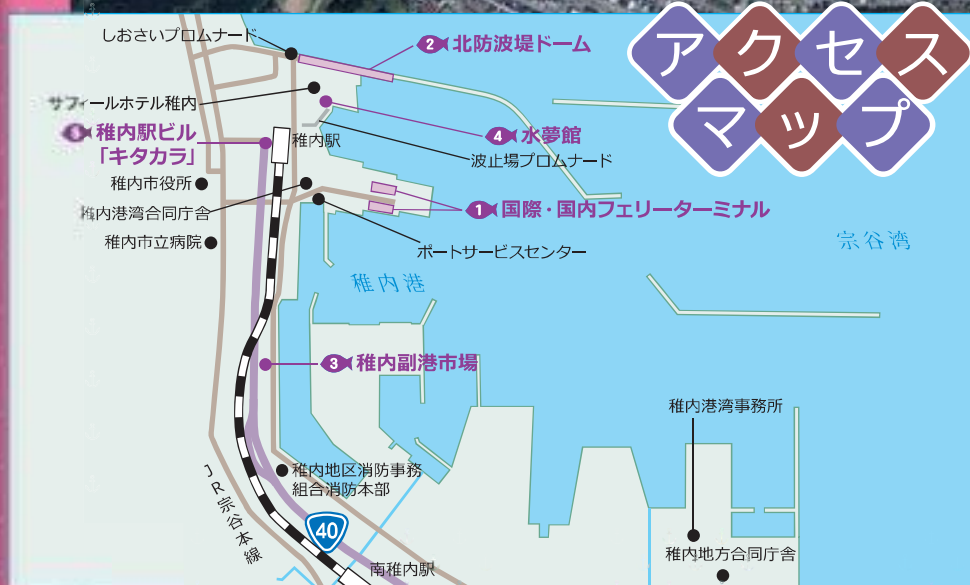
関連港湾 稚内港

エリア図



■ : みなとオアシス代表施設
■ : みなとオアシス構成施設

アクセス マップ



インフォメーション

登録申請者 北海道稚内市 運営体制 みなとオアシスわっかない運営協議会 問合せ 稚内市役所 建設産業部物流港湾課
 住 〒097-8686 稚内市中央3丁目13-15 電 0162-23-6161
 URL http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_kowan/minatooasis/minato_wakkanai.html

交通アクセス

- ※出発地は全てJR「稚内」駅 徒歩 車
- ① 駅から車で約3分。徒歩で約15分。
 - ② 駅から車で約3分。徒歩で約8分。
 - ③ 駅から車で約3分。徒歩で約15分。
 - ④ 駅から車で約2分。徒歩で約3分。
 - ⑤ JR「稚内」駅直結。



稚内副港市場

☎0162-29-0829 (稚副港開発)
 図 稚内市港1丁目6-28

ロシア料理やラーメンなど稚内の特性を活かした食を提供する飲食店のほか、とれたての魚が並ぶ海鮮市場、温泉「港の湯」、そして松坂大輔の父親一族が稚内市出身ということで建設された記念館等の施設があります。地域の人々や観光客に大人気の日本最北端の複合商業施設です。



稚内市では、「稚内マリントウンプロジェクト」、「稚内シーランド計画」、「稚内市中心市街地活性化計画」という3つの計画を柱として、地域活性化に取り組んでいます。このうち、マリントウンプロジェクトにおいて、国際・国内フェリー機能を集約し効率的で利便性を高める整備が行われています。平成20年5月12日に、新たな国際フェリーターミナルと国内フェリーターミナルが同時オープンしました。



国際・国内フェリーターミナル

☎0162-23-6161 (稚内市建設産業部物流港湾課)
 図 稚内市開運2丁目7-1



水夢館

☎0162-23-8100 (稚内市温水プール水夢館)
 図 稚内市開運1丁目2-3

温水プール水夢館には、ウォーターライダー、ジャグジーなどがあるレジャープールや可動床式25m競泳プールなどがあり、人々の憩いの場となっています。



北防波堤ドーム

☎0162-23-6161 (稚内市建設産業部物流港湾課)
 図 稚内市開運1丁目

全長427mの半アーチ型の北防波堤ドームは70本の円柱からなり、古代ローマ建築の回廊を髣髴させる世界的にも類をみない建造物です。現在は、内部を多目的広場として活用し、各種イベントや交流事業が開催され、稚内市のシンボルとして、幅広く親しまれています。なお、その特異な構造と昭和初期当時の建設技術が高く評価され、「土木学会選奨土木遺産」にも指定されています。



稚内駅ビル「キタカラ」

☎0162-29-0277 (キタカラ)
 図 稚内市中央3丁目6-1

日本最北端の駅・稚内駅のリニューアルに合わせてつくられた施設で、日本最北の映画館や土産店・喫茶等が入居した近代的で機能的な駅舎です。「キタカラ」という名前には、「北から創(はじ)める。KITAcolorに染まる。日本の一番北に位置する稚内から創まり、日本全国に…最終的には世界各国まで、稚内の色に染めていきたい」といった意味が込められています。



Sea級グルメ

宗谷の塩ホタテラーメン



海産物を使った創作料理を競う、「日本海・オホーツク海グルメバトル2012」の初代グランプリに輝いた商品です。道産小麦キタノカオリを使用した麺、宗谷の塩と帆立と鶏ガラスープ、具にホタテと銀杏草を用いたご当地ラーメンをお楽しみください。

たこしゃぶ鍋



日本海産の新鮮なミズダコを薄くスライスし、サツとダシにくぐらせていただく稚内の名物料理。噛めば噛むほどタコの味が口の中に広がり、一度食べたらやみつき間違いなし。

お土産はコレ!

ほっけ燻製スティック



「ほっけの燻製は美味しいけれど手が汚れてしまう」という声から考案したオリジナル商品です。稚内産の脂がのった新鮮なほっけを燻製にかけ、食べやすいスティックタイプに成型した後、香り豊かに仕上げました。そのまま手軽に食べられるので、行楽のお供にぴったりです。

みなとのおすすめ Point

みなとオアシスわっかないでは、稚内港のシンボルである北防波堤ドームや、オホーツク海と日本海の2つの海で獲れる様々な海産物が楽しめます。また、稚内駅やバスターミナル、国内・国際フェリーが集まっているので各観光地とのアクセスも優れています。

網走

中心市街地に隣接する観光拠点!



みなとオアシス 網走は、北海道北東部のオホーツク海に面する網走港に位置しており、流氷観光の拠点でもある「みなと観光交流センター」を中心として様々なサービスやイベント情報等を提供しています。また、このエリアは網走市の中心市街地に隣接していることから、中心市街地と連携したみなとの賑わい空間を提供しています。

登録日 平成22年3月29日

関連港湾 網走港

エリア図



■ : みなとオアシス代表施設
■ : みなとオアシス構成施設

アクセス マップ



インフォメーション

登録申請者 北海道網走市 運営体制 網走ウォーターフロント協議会
 問合せ 網走市役所 建設港湾部港湾課
 住 〒093-8555 網走市南5条東1丁目10番地 電 0152-67-5618
 URL https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kou_kei/ud49g7000000ty3o.html

交通アクセス

※出発地は全てJR網走駅
 ① 駅から車で約5分。 ③ 駅から車で約5分。
 ② 駅から車で約5分。 ④ 駅から車で約5分。

カモメが飛びかい、漁船が行きかう網走川河口に位置し、オホーツク海や知床半島を一望できるみなと観光交流センター。当センターは道の駅としての機能も兼ね備えており、「流水街道網走」と命名されました。観光情報を始めとした地域の多様な情報発信や、地元の農水産加工品の販売などを行っており、冬期間は流水観光砕氷船「おーら」の発着場として流水観光の拠点にもなっています。



モヨロ貝塚館

☎0152-43-2608 (モヨロ貝塚館)
 函 網走市北1条東2丁目

大正2年、網走川河口左岸の砂丘台地の地中から、従来とは全く異なった1,200年ほど前の遺跡が発掘されました。アイヌ文化の人々や、現存するどの民族とも違う彼らを当時「モヨロ人」と呼び、この地はモヨロ貝塚と命名されました。オホーツク海周辺に栄えたオホーツク文化の遺跡ということが後に明らかになり、その代表的な遺跡として世界的にも有名になった施設です。建替え工事を終えた新しい「モヨロ貝塚館」が平成25年5月にオープンしました。



みなと観光交流センター
 道の駅「流水街道網走」

☎0152-67-5007 (みなと観光交流センター)
 函 網走市南3条東4丁目



帽子岩

☎0152-44-6111 (網走市役所 建設港湾部港湾課)
 函 網走市北1条東2丁目地先

帽子岩は網走港の入口部にあり、古くはアイヌの守り神とされ、網走の海の景観の「シンボル」として定着しています。※一部立入制限がございます



エコセンター2000

☎0152-43-3704 (網走市教育委員会社会教育部)
 函 網走市北2条西3丁目3

流水硝子館は網走川河口にあるガラス製品製造施設で、廃蛍光灯を原料としたリサイクルガラスを用いた製品の購入や吹きガラス体験ができます。また、流水硝子館は、みなと観光交流センターに隣接し、オホーツク海を一望でき、網走のシンボル「帽子岩・二つ岩・能取岬」、そして、冬季には流水観光砕氷船「おーら」の発着の様子も見ることができます。



流水硝子館
 (Ryu-Hyo Glass Museum)

☎0152-43-3480 (流水硝子館 (Ryu-Hyo Glass Museum))
 函 網走市南4条東6丁目2-1

食べるならコレ!! Sea級グルメ

網走ちゃんぽん



長崎・雲仙の歴史と北海道・網走の食文化が融合したご当地グルメが「網走ちゃんぽん」です。雲仙市小浜の「小浜ちゃんぽん」を網走産の食材でアレンジしており、遠く離れた北と南のマチが力を合わせた一杯です。みなと観光交流センターの他、市内の飲食店で食べることができます。

キンキ(メンメ)



北海道内では一般に「キンキ」と呼ばれますが、網走では親しみを込めて「メンメ」とも呼ばれます。標準和名は「キチジ(喜知次)」。網走では主に延縄漁という漁法で魚体が傷付かないよう漁獲されるため、鮮度が良く、市場では網走産の「釣きんき」として有名です。煮付けや湯煮、お寿司などにして食べられています。

お土産はコレ!

クリオネ関連グッズ



その姿が羽根を広げた天使のようだからと「流水の天使」と呼ばれているクリオネ。みなとオアシス網走の施設ではクリオネを題材にしたグッズがたくさん販売されています。

みなとのおすすめ Point

みなとオアシス網走では平成25年5月にリニューアルオープンした、モヨロ貝塚館に隣接したモヨロ地区の緑地整備を進めています。網走川の川筋周辺の景色は地元の隠れスポットになりつつあります。網走観光と合わせて是非オアシスにもお立ち寄りください。